

ナイジェリアの地場金融機関を通じて気候変動対策に取り組む民間事業者の金融アクセスを改善

事業概要

ナイジェリアにおいて、同国最大の商業銀行である**Access Bank**へ長期融資を行うことにより、気候変動対策に資する省エネ・再エネ・農業関連事業を担う民間事業者への資金供給を図り、もって同国の気候変動の緩和と適応推進に寄与するもの

本事業のポイント

1. サブサハラ地域及びナイジェリアの商業銀行向け融資第一号案件

本事業融資先である**Access Bank**は、ナイジェリアにおいて資産規模で業界第一位のシェアを有する等、国内最大手の商業銀行。国際基準に基づくグリーンボンド・グリーンファイナンス原則を策定しており、温室効果ガス削減に資する事業への融資を促進している徳の高い銀行であり、**Access Bank**に対する融資は、**JICA**のサブサハラ地域及びナイジェリアにおける初の商業銀行向け海外投融資事業。

2. ナイジェリアの温室効果ガスの排出量削減を支援

ナイジェリアは2017年にパリ協定に批准し、温室効果ガス削減目標を定め、エネルギー、農業を含む重点セクターを通じ、気候変動対策にかかる投資を推進しているところ。同目標達成のためには膨大な投資が必要とされているが、本事業では民間金融機関である**Access Bank**を介し、気候変動対策に資する事業に対する資金供給を促進することで、公的支出を補完する役割が期待される。

3. 気候変動対策推進ファシリティ（ACCESS）及び食料安全保障対応ファシリティ（SAFE）適用案件

2023年5月に岸田総理大臣がG7グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントで設置を表明した両ファシリティに合致。

